

令和2年12月11日



相談室からのお手紙（12月号）

愛媛県立松山中央高等学校

先月、中学での合唱コンクールについてお話ししました。そのとき、校長先生は「私はこの歌声が聴きたくて、中学の教師になったのだ」と、改めて思われたのだそうです。合唱の素晴らしさもさることながら、生徒たちが合唱に取り組む姿勢や思いにも心が震えたとお話しになっていました。このお話を伺って、生きていく中でこのような大きな感動と喜びを得られる瞬間は、本当に素敵だなと思いました。

今、毎日がつまらなく苦しくなっている人、深い悩みがある人、「何故、私は生まれてきたのか。何故、ここに在るのか。何故、私たちは生きていくのか」と、青年期に誰もがぶつかる問いに押しつぶされそうになっている人はたくさんいると思います。それでも、皆さんを見ていると、人は「成長したい」という欲求を持ち、たとえ倒れても「必ずいつか立ち上がる」力を持っていることを実感します。皆さんの力を目の当たりにしたとき、「生きていくって素晴らしい」と心から思います。

「私は今この瞬間のために、ここに来たんだ！生まれてきたんだ！」と確信するほどの幸せを、いつか感じてほしいと思います。これほど強く圧倒的な感情と感動は生涯に何度もあるわけではありません。心が抑えられないほどの歓喜、叫び出したいほどの満足感や幸福感は、それだけで人生が彩り豊かに変わったようになります。これから先も生きていく力になり、明日へ向かって歩く杖になることと思います。たとえば部活の大切な試合や大会に全身全霊で臨み、これ以上の自分はないくらいその時間に向き合った後で、ふっと息を吐いた時に、思わず大声で泣いてしまうこともあるかもしれません。私たち大人は、皆さんが一生懸命に生きていくこと、成長している姿、その「今」に共にいられたことを心から感謝し、とても幸せに思います。

スクールライフアドバイザー 岡本 綾

- ★スクールライフアドバイザー来校予定日（12：00～18：00）
12月15日（火）・17日（木）・1月7日（木）・12日（火）・14日（木）
- ★メールアドレス
Kawamin_chuosoudansitu@school.esnet.ed.jp
- ★生徒の皆さんだけでなく、保護者の皆様も、気軽に利用してください。

スクールライフアドバイザー

岡本さんとお話ししてみませんか？



例えば、こんなことはありませんか？

- ・困ったなあ。友だちとケンカしちゃった。
- ・彼女に告白したけど振られてしまった。つらいなあ。
- ・カウンセリングって、どんなことするんだろう。興味がある。
- ・大学で心理学について勉強したい。でも心理学って？

大丈夫です。こんな時は、岡本さんに気軽に話してみよう！

岡本さんって、実はこんな人なんです！！



カウンセラーになった理由

専門学校の講師をしている時に、学生から様々な相談を受けることが多くありました。相談に応えるには、専門的な知識が必要だと考え、カウンセリングについて学び始めました。

中央生だったあの頃 その1

2年生の時、バードウォッチング部に入部しました。部員は個性的で、怪我をした鳩の縫合手術をするような人までいました。朝4時から大谷池（伊予市）まで観察に出かけたのも、いい思い出です。

中央生だったあの頃 その2

英語の先生方は職員室で生徒と英語で会話していました。（日本語で話してくれなかった！）

1年生の時の凧揚げ大会で負けたクラスの男子は、大会後も凧を作ってはHR活動で凧揚げをしていました。



今、大人買いしてみたいもの

シルバニアファミリーの赤ちゃんたち。

今、読みたい漫画

「鬼滅の刃」全巻です。ちなみに、鬼滅の刃×リカちゃんのコラボレーション企画が気になっています。